ー下書き用紙に表示している内容は2025年1月現在のものであり、実際の入力画面とは異なる場合がありますー

2025年度

スカラネット入力下書き用紙

【大学院・法科大学院用】

貸与奨学金を申し込む際の「スカラネット入力下書き用紙」です。
「奨学金案内」も確認しながら、記入を行いましょう。
奨学金案内掲載箇所：
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/zaigaku/tebiki/in.html
緊急採用・応急採用に申し込む場合、授業料後払い制度の設問は表示されません。

スカラネットURL　https://www.sas.jasso.go.jp/
受付期間　8:00 ～ 25:00（最終締切日の受付時間は 8:00 ～ 24:00）
※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力を開始してください。スカラネット入力所要時間の目安は30分から１時間です。

スカラネット入力期限	月　日　時まで	インターネットによるアイキャンドゥ提出等の手続き	月　日　時まで

学籍番号は必ずアルファベットから記入してください↓

学校から指示がある場合のみ入力してください。

氏名	天伯　太郎	学籍番号	M233000	研究科の専攻科コード	11
受付番号					

↑スカラネット入力が完了し「送信」ボタンを押した後に、受付番号が画面に表示されます。

＜研究科の専攻コード＞
○M１
１系：11　２系：12　３系：13　４系：14　５系：15
○M２
１系：21　２系：22　３系：23　４系：24　５系：25
○D１～D３
１系：51　２系：52　３系：53　４系：54　５系：55

【スカラネット入力の際に、手元に用意する書類】
- 学校から受け取った識別番号（ユーザIDとパスワード）
- 奨学金確認書兼地方税同意書
- （返還免除内定制度に申し込んでいる場合）申込完了画面
- 奨学金振込口座（本人名義）の情報がわかるもの

【スカラネット入力内容記入欄】

識別番号の入力

あなたの識別番号（学校から交付されたユーザIDとパスワード）を入力してください。
（注）パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID											

※必要書類を提出した後で大学から交付します

↑スカラネット入力時は黒丸記号での表示になります。
エラーになる場合は、入力した文字を目で見て確認できるよう、最初にユーザID欄に入力し、それをコピーして貼り付けてみてください。

申込選択

１．申込む奨学金（1）または（2）を選択後、「次へ」ボタンを押してください。
（1）定期採用（1次又は2次）
○現在在学している大学院での奨学金を申込むことができます。
（2）緊急採用・応急採用
○失職、[illegible]
家計急
奨学金

希望する奨学金を選んでいることを確認してください。誤ると申込みをやり直す必要が生じます。

「奨学金確認書兼地方税同意書」に記載されているスカラネット（インターネット）奨学金申込用ＩＤとパスワードを記入してください。↓

ログイン

申込ID	Z	M	2	5						
パスワード										

←「奨学金確認書兼地方税同意書」の「申込ID」の欄に印刷されている「ZM25」で始まる10桁の英数字を入力してください。
←「初期パスワード」の欄に印刷されている6桁の英数字を入力してください。

注）パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

○メールアドレスの登録

登録するメールアドレスを入力してください。ページ最下部の「送信」ボタンを押すと、
入力したメールアドレス宛に認証コードが送信されます。

登録するメールアドレス	

【登録するメールアドレスについて】

・申込IDやパスワードを忘れた場合の、申込IDの通知やパスワード初期化の認証、
生計維持者等を変更若しくは追加し、又は誤った個人番号の提出が判明した場合に
個人番号の再提出が必要となること及び前記の場合に再提出がないことを通知する
目的でのみ使用されます。書類不備や選考結果の通知には使用されません。

・迷惑メール設定をしている場合、認証メールが届かない可能性があります。
（jasso@ses.jasso.go.jp）からのメールを受信できるように設定を変更してから、
「送信」ボタンを押してください。

・「メールアドレス登録」
・「新しいパスワードの設定」
・「メールアドレス認証」は、
「奨学金案内」に掲載の
画面の指示に従って進めてください。

○新しいパスワードの設定

初回のみ「奨学金確認書兼地方税同意書」に印字されているパスワードの変更が必要です。
新しいパスワードを設定してください。

【パスワードの管理について】

◆第三者に推測されやすい数字や英字（生年月日、電話番号、氏名のイニシャル等）を使用しないでください。
◆第三者にパスワードを教えないでください。
◆第三者の目につく場所にパスワードを記入したメモを残さないでください。
◆【パスワード作成の条件】
半角の英字、数字を含む組み合わせであること。
8～16文字以内であること。
申込IDと異なる文字列であること。

○メールアドレス認証

入力したメールアドレスに認証コードを送信しました。メールに記載の認証コードを入力してください。

アカウント情報登録完了と表示されたら、「次へ」を押すと**メインメニュー**が表示されます。**「奨学金申込」をクリックします。**

スカラネット画面表示	入力内容記入欄

STEP1　申請にあたっての同意事項の確認

■申請にあたっての同意事項の確認

あなたは、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）の貸与奨学金をインターネットから申し込むにあたり、奨学金案内に記載の内容並びに以下に表示される機構の諸規程、保証委託約款、個人信用情報の取扱いに関する同意条項及びその他同意事項を確認したうえで、あなたと配偶者の状況等を相違なく機構に登録することに同意しますか。

（規定等に表示される内容）

・独立行政法人日本学生支援機構法
・独立行政法人日本学生支援機構法施行令
・独立行政法人日本学生支援機構に関する省令
・業務方法書
・保証委託約款
・個人信用情報の取扱いに関する同意条項
・その他同意事項（給付奨学金の返還等に係る事項、貸与申込条件等）

「規定等を表示」
↓
☑同意します

STEP2　①あなたの氏名・誓約情報

日本学生支援機構理事長　殿

私は貴機構奨学金の申込みにあたり、「奨学金確認書兼地方税同意書」を貴機構に提出するとともに奨学生に採用決定後は速やかに「返還誓約書」を提出し、貸与が終了した後は滞りなく返還すること及び以下の誓約します。

※制約日はスカラネット入力日となるため、下書きを提出する際は空欄で構いません。

・誓約日

スカラネットを入力する日（この日を基準とし、成年判定を行います。）
※緊急採用・応急採用に申し込む人は、スカラネットの入力が完了した日

2025年　年　日

・漢字氏名（全角５文字以内）
・カナ氏名（全角15文字以内）

「奨学金案内」を参照。
振込口座の名義人氏名と同一であることが必要です。
通帳の口座名義人氏名を必ず確認しながら入力してください。

	姓	名
漢字氏名	天伯	太郎
カナ氏名	テンパク	タロウ

・生年月日

誤ると、正しく成年判定を行うことができませんので注意してください。

西暦 2002 年　4 月　3 日

・国籍

国籍が「日本国籍以外」の場合、在留資格を選択してください。
外国籍の人は「奨学金案内」のとおり在留資格に制限があります。
必ず在留資格を確認してください。

○日本国籍　○日本国籍以外

※日本人以外の場合は、添付書類が必要です。

※国籍が「日本国籍以外」を選んだ人は、在留資格の証明書類を学校へ提出する必要があります。
※在留資格が永住者又は特別永住者の場合は、在留期間（満了日）の入力は不要です。

在留資格

○永住者・特別永住者　○日本人の配偶者等　○永住者の配偶者等
○定住者　○家族滞在

在留期間（満了日）

日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者及び家族滞在の人は、在留期間（満了日）を入力してください。

西暦　年　月　日

スカラネット画面表示	入力内容記入欄
在留資格が「定住者」の場合、日本に永住する意思がありますか。	○はい　○いいえ
在留資格が「家族滞在」の場合、大学院を修了後も日本国で就労し、定着する意思はありますか。	○はい　○いいえ
在留資格が「家族滞在」の場合、日本国へ初めて入国した日について入力してください。	西暦　年　月　日
日本国の小学校を卒業しましたか。	○はい　○いいえ
卒業した小学校名	
卒業した小学校の所在地（都道府県）	
日本国の中学校を卒業しましたか。	○はい　○いいえ
卒業した中学校名	
卒業した中学校の所在地（都道府県）	
日本国の高等学校を卒業しましたか。	○はい　○いいえ
卒業した高等学校名	
卒業した高等学校の所在地（都道府県）	

※第一種(授業料後払いを含む）は無利子ですが、第二種は有利子の世奨学金です。各制度の内容をご自身で理解のうえ、希望の奨学金を選択してください。

STEP3　②奨学金申込情報

1．あなたの希望する奨学金を１つ選択してください。

あとで変更することはできません。「奨学金案内」をよく確認し、希望する１つを選択してください。

(a) **第一種奨学金もしくは授業料後払い制度、又は第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ**入力してください。

○ (1) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度のみ希望します。
○ (2) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。
○ (3) 第二種奨学金のみ希望します。

緊急採用・応急採用に申し込む人は (1) (3) (4) (10) (11) の中から希望するものを１つ選択してください。

(b) **併用貸与を希望する人のみ**入力してください。

○ (4) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。
○ (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金もしくは授業料後払い制度のみ希望します。
○ (6) 併用貸与不採用及び第一種奨学金もしくは授業料後払い制度不採用の場合、第二種奨学金を希望します。
○ (7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。

(c) **現在奨学金の貸与を受けている人のみ**入力してください。

○ (8) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、第一種奨学金もしくは授業料後払い制度への変更を希望します。
○ (9) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望します。
○ (10) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
○ (11) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
○ (13) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
　　併用貸与不採用の場合、第二種奨学金への変更を希望します。
○ (14) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
　　併用貸与不採用の場合、第一種奨学金もしくは授業料後払い制度への変更を希望します。
※ (12) は欠番です。
※授業料後払い制度は、修士課程相当（法科大学院及び一貫制博士課程前期課程を含みます。）でのみ利用でき、その他の第一種奨学金と併用できません。

※博士後期課程は、授業料後払い制度への申込不可

授業料後払い制度に申込みできるのは2024年秋入学以降の者です。
また、秋入学者は秋（二次採用）、春入学者は春（一次採用）にのみ申し込むことができます。

上記 (1)、(2)、(4)、(5)、(6)、(7)、(8)、(11)、(14) を選択した人は希望する奨学金の種類を選択してください。
※第一種奨学金と授業料後払い制度を併用で申し込むことはできません。

○第一種奨学金　○授業料後払い制度

上記 (8)、(9)、(10)、(11)、(13)、(14) を選択した人は奨学生番号を記入してください。

奨学生番号　0

【(8) ～ (14) を選択する人へ】
既に第一種・第二種のどちらか一方を貸与中の人、予約採用者で、(8) ～ (14) を希望する場合以下のとおり選択、入力してください。

○第二種→第一種の変更又は第一種→第二種の変更を希望
採用後に現在貸与中の奨学金の一部を返戻する必要がある場合があります。
・変更前の奨学生番号が決定している場合は (8) 又は (9) を選択し、奨学生番号欄に決定している奨学生番号を入力する。
・変更前の奨学生番号が未決定の場合は (1) 又は (3) を選択し、別途「変更希望」であることを学校担当者へ申し出る。

○第一種又は第二種→併用貸与の変更を希望（併用貸与の学力、家計基準を満たすことが必要です。）
・(10) 又は (11) を選択し、変更前の奨学生番号が決定している場合は奨学生番号欄に決定している奨学生番号を入力する。
　変更前の奨学生番号が未決定の場合は、奨学生番号を入力せず次に進む。

○希望する併用貸与への変更が不採用だった際に、現在貸与中の奨学金とは異なる種類の貸与奨学金への変更を希望
採用後に現在貸与中の奨学金の一部を返戻する必要がある場合があります。
・変更前の奨学生番号が決定している場合　→ (13) 又は (14) を選択し、奨学生番号欄に決定した奨学生番号を入力する。
・変更前の奨学生番号が未決定の場合　→ (1) 又は (3) を選択し、別途「変更希望」であることを学校担当者へ申し出る。

スカラネット画面表示	入力内容記入欄

※学籍番号は、必ずアルファベットから記入してください。

STEP3　③あなたの在学情報

1．大学院

(1) あなたの学校名を確認してください。　　自動表示

(2) あなたの学籍（学生証）番号を記入してください。　　M233000

学籍番号は半角英数字と半角ハイフンのみ入力可能

(3) あなたの在学している課程を選択してください。

法科大学院の人は、「あ　　○はい　○いいえ

(4) あなたの在学してい　　工学

(5) あなたの在学してい　　11

(注) 専攻コードにつし

学校からの指示がな

<研究科の専攻コード>
○M１
1系：11　2系：12　3系：13　4系：14　5系：15
○M２
1系：21　2系：22　3系：23　4系：24　5系：25
○D１～D３
1系：51　2系：52　3系：53　4系：54　5系：55

(6) 年次を入力してくだ　　1 年次

卒業年月に合わせた

(例) ○一貫制博士課

○２年次休学の

実質年次がわからな

長期履修課程に在学する人は、学校の指示に従い入力してください。

(7) 昼夜課程を選択してください。　　✓昼（昼夜開講含む）　○夜　○通信

(8) あなたの入学年月を入力してください。　　西暦 2025 年　4 月

(注) 入学年月（特に編入学者）は必ず学校へ確認の後入力してください。

現在在学している学校に編入学又は転学した場合は、編入学又は転学する前に在学していた学校の１年次に入学したときの実際の年月を入力してください。

(9) あなたの修了（見込）予定年月を入力してください。　　西暦 2027 年　4 月

通常は正規の修了予定年月を入力します。例えば新入生で２年課程の人は2027年３月になりますが、過去に休学や留年をしたことがある人は、入学当初の修了予定年月ではなく、今現在の修了予定年月を入力してください。
なお、年度途中修了など特別な事情により、修了月が３月以外になる研究科に在籍する場合は学校に確認してください。

(10) あなたの修業年限を入力してください。　　2 年　0 か月

「修業年限」とは、あなたの課程が何年課程のものかという意味です。

※IMLEXプログラムにより標準年限が2年6ヶ月になる場合は、申し出てください。

希望する奨学金	スカラネット画面表示

第一種

STEP3　④奨学金貸与額情報

第一種奨学金を希望する場合

1．第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。　　修士課程　○5万円　○8万8千円
博士課程　○8万円　○12万2千円

一次採用（春）で採用されると、第一種奨学金の貸与始期は2025年4月（二次採用（秋）は2025年10月）となります。

(2) 希望する返還方式を選択してください。　　○所得連動返還方式
○定額返還方式

(注) 所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」になります。

返還方式については「奨学金案内」を

※学資として必要な金額を選択してください。むやみに借りすぎないよう注意してください。
※それぞれの返還方式について理解したうえで選択してください。

後払い

授業料後払い制度を希望する場合

1．授業料後払い制度を希望する人は次の

(1) あなたの希望する生活費奨学金の月　　○0万円
○2万円　○4万円

(注) 授業料後払い制度のうち、授業

(2) 希望する返還方式を選択してください。

(注) 返還方式は「所得連動返還方式」のみになります。　　◉所得連動返還方式

返還方式については「奨学金案内」を参照。

第一種・後払い

(3) 第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望しますか。　　○はい　○いいえ

過去に大学院の同じ課程の区分で第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）を受けたことがある人は「はい」を選択してください。
ただし、採用取消や返還完了となった奨学生番号のみの場合は再貸与に該当しないため、「いいえ」を選択してください。
大学院の課程区分、再貸与制度については「奨学金案内」を参照。

「はい」と答えた人はこれまでに今回申込み同一学種・同一課程で貸与を受けた第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の奨学生番号を記入してください。

奨学生番号　　0

希望する奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄
第一種・後払い	第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望する人は、再貸与の制度を確認し、同意する場合のみ、申込みを行ってください。 （注）制度等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。	再貸与制度を表示 ↓ □同意します
	(4) あなたは「大学院修士課程及び専門職学位課程進学予定者に係る特に優れた業績による返還免除内定制度」に申込みましたか。 **「はい」と答えた人は**、内定制度申込完了時の「受付番号」を入力してください。	○はい　○いいえ －06GMN24－
第二種	2．第二種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。 (1) あなたの希望する月額を１つ選択してください。	○5万円　○8万円　○10万円　○13万円　○15万円
	法科大学院の人で、15万円の月額を選択した人のみ増額貸与を希望することができます。 あなたは増額貸与を希望しますか。	**※学資として必要な金額を選択してください。むやみに借りすぎないよう注意してください。**
	※貸与月額について確認してください。 併用貸与を希望した人と第二種奨学金で最高月額を選択した人に表示されます。 あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。この申込手続終了後、貸与月額が適切であるか再度確認してください。 なお、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、「家庭事情情報」欄に第二種奨学金の最高月額を必要とする「理由」をご記入いただくことになります。 ご記入いただいた「理由」については、学校担当者から確認等を行う場合があります。	○はい　○いいえ
	(2) あなたは何月分から貸与を希望しますか。 （注）奨学生採用後は貸与始期の変更はできません。	西暦 2025 年　4 月
	一次採用（春）に申込みする人は、2025年4月～9月のいずれかの月を選択してください（二次採用（秋）に申込みする人は、2025年10月～2026年３月のいずれかの月を選択してください）。 3. で入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は、2025年4月を選択してください。 応急採用を申し込む人は、「奨学金案内」で申請できる貸与始期を確認してください。	
	3．入学時特別増額貸与奨学金を希望する人のみ答えてください。 入学時特別増額貸与奨学金は入学した課程において、１回しか受けることができません。そのため、すでに入学時に入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けたことがある場合は、「いいえ」を選んでください。 編入学の人が編入学時に入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合は「いいえ」を選択して学校へ申し出てください。	**※入学時特別増額貸与奨学金は、有利子です。**
	(1) あなたは入学時特別増額貸与奨学金を希望しますか。 １年次に入学した人および編入学の人のみ希望することができます。	○はい　○いいえ
	「はい」と答えた人は、希望する額を選択してください。	○10万円　○20万円　○30万円　○40万円　○50万円
	4．第二種奨学金または入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は答えてください。 (1) あなたの希望する利率の算定方法を選択し 返還時の利率の算定方法については「奨学金	**※それぞれの返還方式について理解したうえで選択してください。** ○利率固定方式 ○利率見直し方式
全員	***STEP4　⑤あなたの履歴情報***	
	1．あなたの最終学歴を記入してください。	西暦 2025 年　3 月
	直近を選択→	○中学校　○高等学校　○高等専門学校　○短期大学　●大学 ○大学院　○専修学校（高等課程）　○専修学校（専門課程）　卒業又は退学
	2．あなたはこれまでに、「②奨学金申込情報」で入力した他に日本学生支援機構あるいは日本育英会の奨学金の貸与・給付を受けたことはありますか。 ※「② - 奨学金申込情報」で入力した貸与奨学生番号：**自動表示**	○はい　○いいえ
	「はい」と答えた人はその時の奨学生番号を記入してください。 ※貸与・給付を受けた奨学金が複数ある場合は、「追加」ボタンを押してすべての奨学生番号を記入してください。 ※奨学生番号の記入を取り消す場合は、「削除」ボタンを押してください。	**※学部、高専等で受けた日本学生支援機構奨学金の奨学生番号を全て正確に記入してください。** 採用取消した奨学生番号の入力は不要です！
第二種	※第二種奨学金の貸与について確認してください。 あなたは、これまでに同一の学校区分で２回以上、第二種奨学金の貸与を受けています。日本学生支援機構の規程により、これ以上第二種奨学金を申し込むことができない場合や借りられる期間が制限される場合があります。 同一の学校区分（大学院の課程）で2回以上第二種奨学金の貸与を受けている人に表示されます。	□確認しました。

※機関保証・人的保証の違いをよく理解したうえで選択してください。

人的保証では、機構の条件に合致する連帯保証人及び保証人を選任する必要があります。
選任でいない場合や公的書類の取得、署名捺印等の協力を得られない場合は、機関保証を選択してください。

希望する奨学金	スカ

全員

STEP5　⑥保証制度

保証制度については「奨学金案内」を参照。

1．あなたが希望する保証制度を選択してください。　○機関保証　○人的保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です
（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。　□制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。　□制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

第一種・後払い

併願又は併用で申し込み（次の選択肢を選択した場合）、かつ第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の返還方法を「所得連動返還方式」と選択した場合、次の設問を表示します。

(2) 第1希望：第一種（後払い）　第2希望：第二種
(4) 第1希望：第一種（後払い）と第二種（併用）
(5) 第1希望：第一種（後払い）と第二種（併用）　第2希望：第一種（後払い）
(6) 第1希望：第一種（後払い）と第二種（併用）　第2希望：第一種（後払い）　第3希望：第二種
(7) 第1希望：第一種（後払い）と第二種（併用）　第2希望：第二種

第一種

第一種奨学金を希望した場合

1．あなたが希望する保証制度を選択してください。

所得連動返還を希望する場合、保証制度は「機関保証」のみになります。「人的保証」は選択できません。

⦿機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です
（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。　□制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

後払い

授業料後払い制度を希望する場合

1．あなたが希望する保証制度を選択してください。

授業料後払い制度の保証制度は「機関保証」のみになります。

⦿機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です。
・授業料支援金は、授業料相当額に保証料相当額を加えた額が貸与額となります。
そこから保証料を差し引いた額があなた又は学校の口座に振り込まれます。
・生活費奨学金は、一定の保証料を差し引いた額が毎月あなたの口座に振り込まれます。

□制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

第二種

2．第二種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。　○機関保証　○人的保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です
（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。　□制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。　□制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

全員

STEP6　⑦貸与奨学金返還誓約書情報

1．あなた自身について入力してください。

(1) あなたのお名前は　**自動表示**　さんですね。
(2) あなたの性別を選択してください。
(3) あなたの生年月日は　**自動表示**　ですね。
(4) あなたの現住所を入力してください。

※学生宿舎の住所を入力する場合、ネットの住所検索に対応させるため、「441-8122」を記入してください。
（住所は現住所を記入する。）

※申込者本人の個人番号（マイナンバー）を申込後に提出できない場合は、住民票住所を入力してください。

郵便番号　441-8122　↓番地まで入力されます
住所１（自動入力）　愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘
住所２（番地以降）　1-1　豊橋技術科学大学学生宿舎A-000

(5) あなたの電話番号を入力してください。
※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

自宅
携帯　090-XXXX-XXXX

希望する奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄

全員

(重要) 住所の入力について

郵便番号	１６２－０８４５	住所検索	←①郵便番号を入力して「住所検索」クリックします。
住所１（自動入力）	○東京都　新宿区　市谷本村町　１丁目 ○東京都　新宿区　市谷本村町　２丁目 ○東京都　新宿区　市谷本村町　３丁目		←②住所１に表示された中から正しい住所を選択してください。 **(注意)** ○丁目まで自動入力されます。
住所２（番地以降）	１０－７　育英ハイツＡ―１０１		←③住所1の○丁目を重複入力しないように全角で入力してください。

※番地以降の住所が無い場合は、「住所2」に「.（ピリオド）」を入力してください。
※海外の住所・電話番号は入力できません。国内の連絡が取れる住所・電話番号を入力してください。

機関保証

2．本人以外の連絡先について

あなたは「保証制度」画面で「機関保証」を選択しています。あなた以外の連絡先について入力してください。

機関保証を選択した人は、あなた（本人）以外の連絡先を入力する必要があります。あなたに送付する重要な書類が届かない場合等に、ここに入力した連絡先に、あなたの住所・電話番号を照会することがあります。

(注意)「本人以外の連絡先」を入力する前に、必ずその人の承諾を得てください。

ここで入力した「本人以外の連絡先」は採用されると返還誓約書に印字されます。万一、返還誓約書に自署してもらえないと不備となり奨学生の資格を失うことになり

※機関保証を選択した場合のみ記入してください。

(1) その氏名		姓	名
漢字氏名	（全角５文字以内）	天伯	豊
カナ氏名	（全角15文字以内）	テンパク	ユタカ
(2) その生年月日		西暦1978年　5月　1日生	
(3) あなたとの続柄		父	
		あなたからみた続柄です。（例）父、母↑	
(4) その住所		郵便番号	135-8680　↓番地まで入力されます
（重要）住所入力本ページ上部参照		住所１（自動入力）	東京都新宿区市谷本村町
		住所２（番地以降）	10-7
(5) その電話番号		自宅	03-XXXX-XXXX
※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。		携帯	080-XXXX-XXXX

人的保証

3．連帯保証人と保証人について

あなたは「保証制度」画面で「人的保証」を選択しています。連帯保証人及び保証人について入力してください。

連帯保証人・保証人の選任条件は必ず「奨学金案内」を確認してください。

(1) 連帯保証人について入力してください。

・原則として、父母・兄弟姉妹又はおじ・おば等にしてください。
・未成年者等保証能力がない人は認められません。
・債務整理（破産等）中の人を連帯保証人に選任することは認められま

※人的保証を選択した場合のみ記入してください。

連帯保証人は、あなたの父母を選任してください。（父母がいない場合は、4親等以内の親族）

(a) その氏名		姓	名
漢字氏名	（全角５文字以内）	天伯	豊
カナ氏名	（全角15文字以内）	テンパク	ユタカ
(b) その生年月日		西暦1978年　5月　1日生	
(c) あなたとの続柄		父	
		あなたからみた続柄です。（例）父、母↑	
(d) その住所			
・連帯保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。 ※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。			
（重要）住所入力本ページ上部参照		郵便番号	135-8680　↓番地まで入力されます
		住所１（自動入力）	東京都新宿区市谷本村町
		住所２（番地以降）	10-7
(e) その電話番号		自宅	03-XXXX-XXXX
※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。		携帯	080-XXXX-XXXX
(f) その勤務先		株式会社ジャッソ	
		勤務先名を記入してください↑	
		自営業の場合は「自営業」、農業の場合は「農業」と記入してください。	
		無職の場合は入力不要です	
勤務先電話番号		03-0000-XXXX	
※連帯保証人が無職の場合は、下記にチェックを入力してください。		□無職	

※連帯保証人及び保証人の連絡先や勤務先は、必ず本人に情報を確認したうえで、誤りの無いように入力してください。(住所は住民票の住所を記入する。)
採用された場合、後々の書類に印字されてしまうため、訂正方法が細かく、選任された方にも面倒をかけてしまいます。

希望する奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄
人的保証	(2) 保証人について入力してください。 **保証人は、次の条件に合致する人を選任してください。** **・あなたの父母以外で、4親等以内の親族** **・あなた及び父母以外で別生計の者** **・あなた及び連帯保証人の配偶者や婚約者ではない者** **・スカラネット入力時点で65歳未満の者** **・未成年者、学生、債務整理中ではない者** 注計の65歳未満の人を選んでください。	姓 / 名 雲雀 / 愛子 ヒバリ / アイコ
	(b) その生年月日	西暦1979 年 10 月 3 日生
	(c) あなたとの続柄	おば あなたからみた続柄です。(例) おじ、おば＊↑ ＊以下の場合は「その他（知人等）」と記入（選択）してください。 ・離婚した父母・本人が養子縁組している場合の実父母・配偶者の父母（義父母） ・「父（母）」や「その他（４親等以内）」を選択しないでください。
	(d) その住所 ・保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。 ※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。 (重要) 住所入力8ページ参照	郵便番号 135-8630 ↓番地まで入力されます 住所１（自動入力） 東京都江東区青海 住所２（番地以降） 2-2-1
	(e) その電話番号 ※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。	自宅 03-0000-XXXX 携帯 080-XXXX-0000
	(f) その勤務先	学校法人JASSO学園 勤務先名を記入してください↑ 自営業の場合は「自営業」、農業の場合は「農業」と記入してください。 無職の場合は入力不要です
	※連帯保証人及び保証人の連絡先や勤務先は、必ず本人に情報を確認したうえで、誤りの無いように入力してください。（住所は住民票住所を記入する。） **採用された場合、後々の書類に印字されてしまうため、訂正方法が細かく、選任された方にも面倒をかけてしまいます。**	03-XXXX-XXXX □無職 ○はい ✓ ○いいえ
	(g) 日）時点	
全員	***STEP7 ⑧あなたの所得情報*** 1．あなたと配偶者について入力してください。 (1) 配偶者の有無について入力してください。	○有 ○無
	(2) あなたについて入力してください。 (a) あなたは2023年１月2日以降に転職しましたか。	○はい ○いいえ
	※転職している場合でも、減収していない場合には、「いいえ」を選択してください。 「はい」を選択した場合も、**マイナンバーで連携した情報（2023年1月～2023年12月の収入情報）にて審査を行います。**ただし、選考結果によっては、書面による直近の給与明細等の提出により、再審査を希望することができます。 次から選択してください。 ○第一希望の貸与奨学金が不採用となる場合、給与明細等を書面で提出し、再審査を希望します。 ※再審査を希望する場合には、追加であなたの給与明細等の提出が必要になることがあります。 また、**書面審査には1～2か月かかりますので、選考が大幅に遅れることがあります。** □上記の内容を理解の上、直近の給与明細等を書面で提出する審査を希望します。 ○直近の給与明細等を書面で提出する審査を希望しません。	二次採用（秋）で申し込む場合は、2023年を2024年に読み替えてください。 緊急採用・応急採用に申し込む人は、表示されません。
	(b) あなたは2024年１月１日の時点で日本国内に住んでいましたか。	○はい ○いいえ
	二次採用（秋）で申し込む場合は、2024年を2025年に読み替えてください。 緊急採用・応急採用に申し込む人でスカラネット入力完了日（申請日）が2025年10月以降になる人は、2024年を2025年に読み替えてください。	
	(c) あなたは、2024年度（2023年１月～12月分）の住民税情報にて給与所得があり、住民税が課税されており、かつ2025年度に大学院へ入学する日の前１年以内に離職又は無給の休職をしましたか。（はい、を選択した場合、離職票、休職証明書等の学校への提出が必要です。）	○はい ○いいえ **※「はい」の場合は、添付書類が必要です。**
	二次採用（秋）で申し込む場合は、2024年度を2025年度に、2023年を てください。 緊急採用・応急採用に申し込む人でスカラネット入力完了日（申請日）が2025年10月以降になる人は、2024年度を2025年度に、2023年を2024年に読み替えてください。	

希望する奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄
配偶者がいる場合のみ	(3) 配偶者について入力してください。 (a) 配偶者の氏名　姓　名 漢字氏名（全角５文字以内） カナ氏名（全角15文字以内） (b) 配偶者の住所　郵便番号　↓番地まで入力されます （重要）住所入力8ページ　参照住所１（自動入力） 住所２（番地以降） (c) 配偶者の生年月日　西暦　年　月　日生 (d) 配偶者は2023年１月2日以降に転職しましたか。 ※転職している場合でも、減収していない場合には、「いいえ」を選択してください。 「はい」を選択した場合も、**マイナンバーで連携した情報（2023年1月～2023年12月の収入情報）にて審査を行います。**ただし、選考結果によっては、書面による直近の給与明細等の提出により、再審査を希望することができます。 次から選択してください。 ○第一希望の貸与奨学金が不採用となる場合、給与明細等を書面で提出し、再審査を希望します。 ※再審査を希望する場合には、追加で配偶者の給与明細等の提出が必要になることがあります。 また、**書面審査には1 ～ 2か月かかりますので、選考が大幅に遅れることがあります。** □上記の内容を理解の上、直近の給与明細等を書面で提出する審査を希望します。 ○直近の給与明細等を書面で提出する審査を希望しません。 (e) 配偶者は2024年１月１日の時点で日本国内に住んでいましたか。 二次採用（秋）で申し込む場合は、2024年を2025年に読み替えてください。 緊急採用・応急採用に申し込む人でスカラネット入力完了日（申請日）が2025年10月以降になる人は、2024年を2025年に読み替えてください。	○はい　○いいえ 二次採用（秋）で申し込む場合は、2023年を2024年に読み替えてください。 緊急採用・応急採用に申し込む人は、表示されません。 ○はい　○いいえ
全員	2．生活保護について入力してください。 (1) あなたまたは配偶者は2024年１月１日の時点で生活保護を受けていましたか。 二次採用（秋）で申し込む場合は、2024年を2025年に読み替えてください。 緊急採用・応急採用に申し込む人でスカラネット入力完了日（申請日）が2025年10月以降になる人は、2024年を2025年に読み替えてください。	○はい　○いいえ

STEP8　⑨あなたの研究情報

半角英数字や半角カナ文字は使用できません。数式・記号を含め全角文字で入力してください。

1．あなたの研究題目（研究分野）を入力してください。（全角50文字以内）

「研究題目」が未定の場合、手がけてみたいと考えている専門分野を大別し、その概要を入力してください。

※全員必ず記入してください。
（PCで入力した別紙を貼付しても構いません。）

25×2

2．あなたの大学院進学の目的と研究計画を入力してください。（全角400文字以内）

※全員必ず記入してください。
（PCで入力した別紙を貼付しても構いません。）

35×11＋15

3．あなたのこれまでの研究内容（提出論文・紀要・学術雑誌等の発表論文等）について入力してください。（全角400文字以内）
ただし、修士・博士前期課程1年、博士医・歯・薬・獣医学課程1年および専門職大学院（法科大学院を含む）の1年は入力の必要がありません。

※博士前期2年次、博士後期2～3年次は
必ず記入してください。

M1,D1は記入不要です。

（PCで入力した別紙を貼付しても構いません。）

35×11＋15

STEP8　⑩家庭事情情報

1．奨学金を希望するに至った家庭事情や、特に説明を要することを入力してください（全角200文字以内）

全員入力する必要があります。併用貸与を希望し、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、最高月額を必要とする「理由」も入力してください。

特に、緊急採用・応急採用の申込みをする人は、「いつ」「どういった事由で」家計急変したのか、事情をできるだけ詳しく入力してください。震災、火災、風水害等に被災し、配偶者等が死亡、行方不明、生死不明となったことを事由として申し込む場合は、被災した災害（災害が発生した日付、被災地域）等の状況を詳しく入力してください。

注）第二種奨学金の最高月額を必要とする理由を具体的に記入してください（学校担当者から確認等を行う場合があります）。

※全員必ず記入してください。
（PCで入力した別紙を貼付しても構いません。）

35×5＋25

➡緊急採用・応急採用に申し込む場合は⑬ページの設問が表示されます。

スカラネット画面表示	入力内容記入欄

STEP9　⑪奨学金振込口座情報

(重要) 口座情報に誤りがあると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。
入力しようとしている口座が奨学金を受け取れる口座かどうか、次のチェックリストを使って確認してください。

☑奨学金申込者本人の預・貯金口座です。
☑銀行等の普通預金口座、または、ゆうちょ銀行の通常貯金口座です。
☑誓約欄のカナ氏名と通帳の口座名義人（カナ）は完全に同一です。
☑（ゆうちょ銀行以外の場合）金融機関名・支店名・口座番号、（ゆうちょ銀行の場合）記号・番号は正しいです（※3か月以内に新設された支店は選択できない場合があります）。
☑休眠口座、解約済口座ではありません。
☑農協、信託銀行、外資系銀行、SBI新生銀行、あおぞら銀行、インターネット専業銀行等の口座ではありません。

1．公金受取口座の利用を希望しますか。　　必ず確認してください→ 公金受取口座とは ↓

奨学金申込の時点で公金受取口座を登録済である人のみ、「希望します」を選択することができます。ただし、公金受取口座が奨学金の振込に利用できない口座（「奨学金案内」を参照）の場合は、「希望しません」を選択してください。

○希望します
○希望しません

2．奨学金を振り込む金融機関を選択してください。　　☑銀行　○ゆうちょ銀行

※**「(公金受取口座の利用を）希望します」を選択した場合**、奨学金の振込先は原則としてあなたが国（デジタル庁）に事前登録した公金受取口座となりますが、何らかの理由であなたの公金受取口座情報を機構が利用できない場合のために、奨学金の振込先となる口座情報を入力してください。なお、公金受取口座と同じ口座情報を入力して構いません。

(重要) 口座名義人は、①あなたの氏名・誓約情報で入力したあなた本人のカナ氏名と完全に同一である必要があります。

※口座情報を記入し、
通帳またはキャッシュカード
（口座名義及び口座番号がわかるもの）の
コピーを一緒に提出してください。

（下書き用紙に貼り付ける必要はありません。）

（総合）口座

4．口座名義人を入力してください。（口座名義人は本人に限ります）

カナ姓	カナ名
テンパク	タロウ

ゆうちょ銀行を選択した場合

3．貯金通帳等で確認後、口座の記号－番号を入力してください。

「記号」と「番号」の間に数字がある場合は、その数字は入力不要です。
※番号が８桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力してください。
スカラネット入力時は、確認用に再度記号－番号を入力する欄が表示されます。

記号　－
番号

4．口座名義人を入力してください。（口座名義人は本人に限ります）

カナ姓	カナ名

以降は「奨学金案内」を見ながら、画面の指示に従って進めてください。

授業料後払い制度を選択した場合

5．支援対象授業料の振込先について確認してください。

あなたは、ここに記載の口座情報にかかわらず、授業料後払い制度における授業料支援金のうち、支援対象授業料（授業料相当額の支援）の振込先を、あなたの在籍する学校が指定する口座（学校指定口座）に指定するものとします。

ただし、あなたが在籍する学校の状況により、機構が学校指定口座に振り込むことができないときは、機構は、支援対象授業料をあなた名義の指定口座（ここに記載の口座）に振り込むこととし、学校指定口座への振込が可能となった時点で、学校指定口座に振込むこととします。なお、授業料後払い制度により学校指定口座に支援対象授業料が振り込まれた場合、学校が支援対象授業料をあなたの授業料に充当することにあなたは同意し、異議を述べることができません。

□確認しました

入力後、「次へ」ボタンを押すと、「奨学金振込口座情報確認」に進みます。口座情報に誤りがないか確認してから、「次へ」ボタンを押してください。

以下の設問は、申込画面においては「○－家庭事情情報」の設問（11ページ）の後に表示されます。**緊急採用・応急採用の申込者のみ入力してください。**
（定期採用と緊急採用・応急採用では、設問数が異なるため、設問番号を「○－」としていますが、実際の画面では設問番号が表示されます。）

緊急採用・応急採用

○－緊急・応急採用情報

1．家計が急変した者の人数を入力してください。

プルダウン選択 ▼ 人　※急変者が申込者本人又は配偶者のいずれかの場合は１人、両方の場合は２人を選択してください。

【注意事項】家計が急変した事由が以下の場合、「○－あなたの所得情報」画面で配偶者を入力しないようにしてください。
「1）死亡」のうち「配偶者が死亡」
「5）配偶者等による暴力等から避難」のうち「配偶者による暴力等から避難」
「6）離別（離婚・行方不明等）」のうち「配偶者との離別」

以下の「入力済みの配偶者を確認する」により、あなたが入力した内容を確認できます。
上記の事由の場合、配偶者を入力していないか確認してください。配偶者を入力している場合は、「○－あなたの所得情報」画面に戻り、配偶者「無」を選択してください。

入力済みの配偶者を確認する ▽　※下矢印を押すことで入力済みの配偶者が表示されます。

2．家計が急変した状況について、急変者ごとに入力してください。

(1) 急変者1（家計が急変した者１人目）

(a) あなたからみた急変者１の続柄を選択してください。

プルダウン選択 ▼　※申込者本人又は配偶者から該当する者を選択してください。
※申込者本人の同一生計の父母に家計急変事由が発生した場合は、「申込者本人」を選択してください。

(b) 家計が急変した事由（該当する事由を１つ選択してください。）

○　1）死亡

以下の該当するものを選択してください。
※配偶者が死亡した場合は、「○－あなたの所得情報」画面で配偶者を入力しないでください。（上記【注意事項】参照）
※被災等により、配偶者等が死亡した場合は、「○－家庭事情情報」画面に被災した災害（災害が発生した日付、被災地域）を入力してください。

○配偶者が死亡
○申込者本人の同一生計の父母が死亡

○　2）事故、病気等

以下の該当するものを選択してください。（いずれにも該当する場合は、【休職による収入減少】を選択してください。）
※【休職による収入減少】について、既に復職している場合は申請できません。

○申込者本人又は配偶者が事故、病気等となり就労困難【休職による収入減少】 （家族の看護、介護による休職を含む）
○申込者本人の同一生計の父母や他の家族が事故、病気等となり家計が急変【申込者本人の支出増大】 （申込者自身の治療費等による支出増大を含む）

○　3）失職（退職、会社倒産、廃業）

以下の該当するものを選択してください。
進学又は学業専念を理由とする退職の場合も申請できます。
※失職後に再就職、起業している場合は申請できません。

○申込者本人又は配偶者が失職
○申込者本人の同一生計の父母が失職

○　4）震災、火災、風水害等に被災

以下の該当するものを選択してください。
※被災等により、配偶者等が死亡した場合は、「1）死亡」を選択してください。
※被災等により、配偶者等が行方不明や生死不明の場合は、「6）離別（離婚・行方不明等）」を選択してください。

○被災等により、収入が無くなった
○被災等により、収入が減った
○被災等により、支出が増えた（収入状況は変化なし）
○申込者本人の同一生計の父母の被災等

被災した災害が以下の選択肢にある場合は、該当のものを選択してください。

プルダウン選択 ▼

○　5）配偶者等による暴力等から避難

以下の該当するものを選択してください。
配偶者等による暴力等から避難している状況が分かる証明書類の提出が必要です。
※避難の原因となった人物（暴力等を加えた者）が配偶者の場合は、「○－あなたの所得情報」画面で配偶者として入力しないでください。（⑬ページ上部【注意事項】参照）

○配偶者による暴力等から避難
○申込者本人の同一生計の父母による暴力等から避難

○　6）離別（離婚・行方不明等）

以下の該当するものを選択してください。
※離婚調停中で別居しており、同一生計と認められない場合は申請できます。
※被災等により、配偶者等が行方不明や生死不明の場合は、「○－家庭事情情報」画面に被災した災害（災害が発生した日付、被災地域）を入力してください。
※配偶者と離別した場合は、「○－あなたの所得情報」画面で配偶者を入力しないでください。（⑬ページ上部【注意事項】参照）

○配偶者との離別
○申込者本人の同一生計の父母との離別

○　7）進学・学業専念のための休職（申込者本人のみ）

※申込者本人が休職した場合のみ申請できます。
※既に復職している場合は申請できません。

(c) 家計が急変した事由が発生した年月日（半角数字）
西暦（4桁）［　　］年［　　▼］月［　　▼］日

※申込期限は事由発生年月日から12か月以内（事由発生が進学前の場合は、進学後3か月以内）です。スカラネット入力完了日（申請日）時点で期限を過ぎている場合は、申請要件に該当しません。

(d) 家計が急変した事由が発生した日の翌月から現在までの収入について、該当するものをすべて選択してください。
※収入の確認が必要となる事由を選択した場合は、収入の項目が表示されます。家計急変事由が発生した年月日の翌月からスカラネット入力完了日（申請日）の前月までに税の申告が必要な収入がある場合は、該当する項目にチェックを入れてください。
※チェックを入れると、各項目に応じた提出書類や注意事項が表示されます。

□　1）給与所得	□　6）利子所得
□　2）事業所得（営業等所得、農業所得）	□　7）配当所得
□　3）年金（公的年金等控除が適用される年金）	□　8）譲渡所得
□　4）不動産所得	□　9）一時所得
□　5）雑所得（「3）年金」を除く）	□　10）山林所得

□　11）家計が急変した事由が発生した日の翌月から現在までに、1）～10）の収入はありません

以下のフローチャートを使って、未申告の収入がないことを確認してください。
提出書類の自己点検用フローチャート　←収入に関する証明書類の提出が必要か確認できるフローチャートが表示されます。

(2) 急変者2（家計が急変した者２人目）
※家計が急変した者の人数を２人とした場合、急変者2の設問が表示されます。２人目についても同様に入力してください。

(3) 家計が急変した状況について、急変者ごとに入力した内容に誤りがないかをもう一度確認してください。
・家計が急変した事由や、事由が発生した年月日に誤りがないか。入力した収入項目に漏れや誤りがないか。
※家計急変事由や各収入項目の注意事項についても、必ず確認してください。

□　確認しました

3．緊急採用（第一種奨学金）を申込む人のみ、希望する貸与始期を入力してください。（半角数字）
なお、あなたの希望する応急採用（第二種奨学金）の貸与始期は **自動表示** です。
西暦（4桁）［　　］年［　　▼］月

※貸与始期は、家計急変事由が生じた年月（申込みから12か月以内。入学した月を限度として遡及可）以降を入力してください。
※留年に相当する期間を貸与始期にすることはできません。

※応急採用（第二種奨学金）を申し込む場合、あなたが「○－奨学金貸与額情報」2.（2）で入力した年月が表示されます。

➡「○－奨学金振込口座情報」の設問（⑫ページ）に戻ってください。

【マイナンバー（個人番号）の提出等に関する入力内容記入欄】

スカラネットから申込情報を入力した後は、**マイナンバー提出等の手続き**が必要です。「奨学金案内」で「マイナンバー提出等の手続き」の画面を確認しながら、入力内容を記入してください。

【入力前に、手元に用意するもの】

・あなたのマイナンバー（個人番号）及び住民票住所を確認するための書類（マイナンバーカード等）

・配偶者（いる場合のみ。）のマイナンバー（個人番号）及び住民票住所を確認するための書類（マイナンバーカード等）

※必ず許可を得たうえで受け取ってください。

希望する奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄
全員	***STEP　1　個人番号提出可否***	
	表示されている情報に誤りがある場合は、画面を閉じて学校担当者に連絡してください。	
	1．登録されているあなたの情報は以下のとおりです。	
	あなたの情報 漢字氏名：自動表示 カナ氏名：自動表示 奨学金申込時等に入力した現住所：自動表示 生年月日：自動表示	
	あなたの情報に誤りがないか確認してください。	□確認しました
	あなたは個人番号を提出できますか。	
	○提出できます　○提出できません	
	個人番号の提出ができない人は、理由としてあてはまるものを選択してください。 ※別途、課税（非課税）証明書等の証明書類を提出する必要があります。	
	○海外居住等によりマイナンバーの交付を受けていないため提出できない ○その他の事情により提出できない	
	提出できない「その他の事情」を入力してください。（全角50文字以内）	
	2．登録されている配偶者の情報は以下のとおりです。	
	配偶者の情報 漢字氏名：自動表示 カナ氏名：自動表示 奨学金申込時等に入力した現住所：自動表示 生年月日：自動表示	
	配偶者の情報に誤りがないか確認してください。	□確認しました
	配偶者は個人番号を提出できますか。	
	○提出できます　○提出できません	
	個人番号の提出ができない人は、理由としてあてはまるものを選択してください。 ※別途、課税（非課税）証明書等の証明書類を提出する必要があります。	
	○海外居住等によりマイナンバーの交付を受けていないため提出できない ○その他の事情により提出できない	
	提出できない「その他の事情」を入力してください。（全角50文字以内）	
全員	***STEP　2　住民票住所***	
	1．登録されているあなたの情報は以下のとおりです。	
	あなたの情報 漢字氏名：自動表示 カナ氏名：自動表示 奨学金申込時等に入力した現住所：自動表示 生年月日：自動表示	
	あなたの **住民票記載** の住所を入力してください。	
	郵便番号（ハイフンなし）	
	住所１（自動入力）：番地まで自動表示	
	住所２（番地以降）	

<table>
<tr><th>希望する
奨学金</th><th>スカラネット画面表示</th><th>入力内容記入欄</th></tr>
<tr><td>全員</td><td colspan="2">2. 登録されている配偶者の情報は以下のとおりです。
<table>
<tr><td colspan="2">配偶者の情報</td></tr>
<tr><td>漢字氏名</td><td>自動表示</td></tr>
<tr><td>カナ氏名</td><td>自動表示</td></tr>
<tr><td>奨学金申込時等に入力した現住所</td><td>自動表示</td></tr>
<tr><td>生年月日</td><td>自動表示</td></tr>
</table>
配偶者の <u>住民票記載</u> の住所を入力してください。
「申込者本人と同じ住所を自動表示する」ボタンを押すと申込者本人の住民票住所が自動で入力されます。
<table>
<tr><td>郵便番号（ハイフンなし）</td><td></td></tr>
<tr><td>住所１（自動入力）</td><td>番地まで自動表示</td></tr>
<tr><td>住所２（番地以降）</td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>全員</td><td colspan="2">STEP　3　個人番号
個人番号画面は一時保存できません。
1．登録されているあなたの情報は以下のとおりです。
<table>
<tr><td colspan="2">あなたの情報</td></tr>
<tr><td>漢字氏名</td><td>自動表示</td></tr>
<tr><td>カナ氏名</td><td>自動表示</td></tr>
<tr><td>奨学金申込時等に入力した現住所</td><td>自動表示</td></tr>
<tr><td>生年月日</td><td>自動表示</td></tr>
</table>
あなたの個人番号を入力してください。
※マイナンバーカード等を確認し、正しい個人番号を入力してください。
他の人の個人番号を入力したり、個人番号の全部または一部の入力を誤ると、奨学金の選考が行えません。十分注意して入力してください。
<table>
<tr><td>個人番号</td><td>マイナンバーカード等を確認しながら入力</td></tr>
</table>
確認のため、再度個人番号を入力してください。
※この用紙には記入しないでください。
<table>
<tr><td>確認用</td><td>マイナンバーカード等を確認しながら入力</td></tr>
</table>
2. 登録されている配偶者の情報は以下のとおりです。
<table>
<tr><td colspan="2">配偶者の情報</td></tr>
<tr><td>漢字氏名</td><td>自動表示</td></tr>
<tr><td>カナ氏名</td><td>自動表示</td></tr>
<tr><td>奨学金申込時等に入力した現住所</td><td>自動表示</td></tr>
<tr><td>生年月日</td><td>自動表示</td></tr>
</table>
配偶者の個人番号を入力してください。
※マイナンバーカード等を確認し、正しい個人番号を入力してください。
他の人の個人番号を入力したり、個人番号の全部または一部の入力を誤ると、奨学金の選考が行えません。十分注意して入力してください。
<table>
<tr><td>個人番号</td><td>マイナンバーカード等を確認しながら入力</td></tr>
</table>
確認のため、再度個人番号を入力してください。
※この用紙には記入しないでください。
<table>
<tr><td>確認用</td><td>マイナンバーカード等を確認しながら入力</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

入力後、「次へ」ボタンを押すと、***STEP 4 入力内容確認*** に進みます。入力内容を確認してから「送信」ボタンを押してください。マイナンバーの提出状況はスカラネットのメインメニューで確認できます。